



モバイルコンピュータMC70で構築した 出荷・配送業務支援システムにより、 作業効率の飛躍的な向上とコスト削減を実現。



MC70導入の目標は、約30人のドライバーの残業時間を1日30分短くすること。稼働2年目で目標達成、年間で大幅なコスト削減に成功しました。

— 取締役 秋山幸子

Company Overview: 株式会社シオザワ

株式会社シオザワ様は、1937年創業の紙卸の老舗企業です。現在、東京近郊の印刷会社、出版会社、そして同業者に、幅広い銘柄の用紙を販売。取り扱いメーカーは常時30社を超え、在庫アイテム数は6000にのぼります。在庫管理には、IT技術を積極的に取り入れ、独自のシステムを構築してきました。

The Challenge:

お客様に、早く、正しく、商品をお届けするために。

このように在庫管理には先進的な技術を取り入れてきたシオザワ様ですが、出庫から配送までのコミュニケーションは、電話やファックスなどのアナログの手法が用いられていました。そのため、進捗の情報がほとんど共有化されず、「自動倉庫から出庫された商品の保管場所が分からない」、「急いでいる商品の作業がなぜか後回しになっている」など、様々な問題を抱えていました。さらにドライバーが伝票を目視で確認して商品を集荷検品するため、誤配送のリスクもありました。

しかも、出荷直前の変更は常時発生し、出荷作業は極めて流動的となる状況下での業務は慎重に行わざるを得ません。結果、作業時間が延び残業代がかさむ、という悪循環に陥っていました。

もちろん、時間のロスはシオザワ様だけの問題ではありません。ドライバーの配達時間が遅れば、印刷会社の残業代の増加にもつながっていくのです。顧客との信頼向上のためにも、残業時間の軽減は不可避の課題でした。

「お客様に一刻でも早く注文通りの商品を届けたい」、「ドライバーの無駄な作業を軽減し残業時間を減らしたい」。こうしたシオザワ様のニーズに応えるために提案したのが、モトローラ製モバイルコンピュータMC70と無線LANスイッチWS2000、アクセスポイントAP300を組み合わせたソリューションです。

Customer Profile



会社名
株式会社シオザワ

本社所在地
日本(東京都中央区)

主な事業
商業印刷用紙類の卸販売

導入製品
MC70、WS2000、AP300

パートナー
株式会社エーピークラフト



